

第7回初台プロジェクト会議 ～地域の公共交通～

開催報告

【開催概要】

日時：平成23年6月10日（金）19:00～

場所：住友不動産西新宿ビル6号館 4-1 会議室

出席者： 38名

1. 渋谷区コミュニティバス「ハチ公バス」について

（渋谷区福祉保健部 安蔵管理課長）

渋谷区安蔵課長より、ハチ公バスの概要について紹介していただきました。

ハチ公バスのルートが4ルートあること、利用者数が年々増加していること等がわかりました。

■主な質疑内容

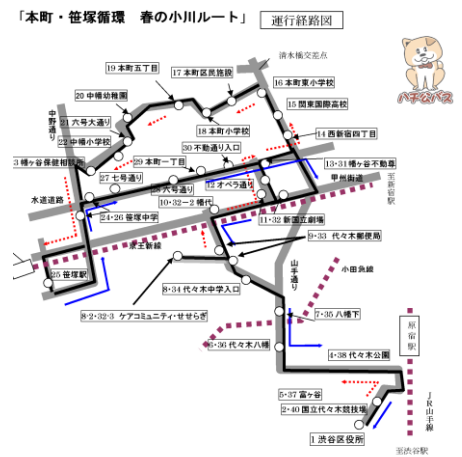
Q1. バリアフリーの観点で実施していることはありますか？

（酒向先生）

A1. 関係する施設間をつなぐようにルート設定しています。

（渋谷区）

意見. よく利用しており助かっています。ただ、手前のバス停で満員になることも多く、もうすこし便数があったほうがよいと思います。（渋谷区見守り協力員）



渋谷区ハチ公バスルート
（春の小川ルート）

2. 交通機関と沿線コミュニティの形成について

（1）初台地区における京王バスの運行状況、施設整備、利用状況等について

（京王電鉄バス㈱ 営業部 菅原主任）

菅原主任より、京王バスの運行状況や取り組みについて説明いただきました。

京王バスでは、ノンステップバスの導入、筆談器等の設備など、障害者対応に力をいれていることや高齢者施設体験研修等の社内研修を実施やエムシードゥコーと提携し、広告上屋付きバス停を山手通りにおいて都内初で導入しているそうです。

お客様とコミュニケーションを図ることでバスを身近に感じてもらうためのイベントを紹介いただきました。

KEIO

バリアフリーへの取り組み

■ ノンステップバスの導入率	195両	78.9%
■ 聴覚障がい者への対応→停留所名称表示器	247両	100.0%
■ 視覚障がい者への対応→音声合成装置	247両	100.0%
■ 筆談具（メモと筆記具を車内に常備）	247両	100.0%
■ 新入社員研修、高齢者疑似体験・車椅子乗降教育	全員が実施	

●ノンステップバス



ノンステップバスは、乗降口に段差が無く（お車窓からお子様まで、どなたでも乗降しやすいため）にやさしい。また一部の車両は、乗降時に車輪が稼働する事で、よりスムーズに乗り降りしやすくなるよう、やさしいコーティングタイプの車両となっております。

●リフト付ミニバス



リフト付ミニバスは、乗降口には、車椅子のお客さまがスムーズにバスを乗り降りできるよう、乗降口に電動式リフトやロープが装備されており、より安全に乗り降りいただけます。

バリアフリーへの取り組み

① なるほど京王バス

⇒毎年夏休みに各営業所で開催、なりきり運転手、クイズ大会等

② 京王クリスマスバス

⇒バスの乗務員がサンタクロースに扮装、プレゼント配布

③ ギャラリーバス

⇒小学生のイラストをバス車内に掲載

■主な質疑内容

Q1. 車いすの乗降について、道路のマウンドアップがあったほうが車いすは乗り降りしやすいのでしょうか？(志木市)

A1. バス車体はニーリング機能がついているため、道路が平らな場合でもある程度対応可能ですが、極端な凹凸は乗降しづらいかもしれません。(菅原主任)

Q2. 観音開きのドア(中扉)の場合、乗降時に取手が引っ込むため、体制を崩すおそれがあります。スライド式のドアで取手が引っ込まないようにするなど、出来るだけ転倒の不安が少ない構造のバスにしてほしいです。(住民)

A2. 観音開きは1ステップバスとなっていて、今後、車両入替にに応じて順次スライド式ドアのノンステップバスに移行する予定です。(菅原主任)

(2) 京王グループの沿線地域に果たす役割や取組み
 (京王電鉄株 事業推進部 古屋沿線価値担当課長)

古屋課長より、京王沿線の付加価値向上の取り組みとして、生活サポートサービスの展開や取り組みを地元根付いたものとするため、様々な地元企業と連携の内容について説明いただきました。

例えば、高幡不動産では、地元クリーニング店と連携しクリーニングロッカーを設置しているそうです。

■主な質疑

Q1. シルバーの雇用はあるのでしょうか？(酒向先生)

A1. アルバイトという形でスタッフを雇用しています。家事代行は全員女性で、平均60歳くらいの方方で構成されています。買い物荷物を運ぶドライバーは、全員男性で60歳くらいの方方で構成されています。(古屋課長)

Q2. 渋谷区の方はこのようなサービスを知っていましたか？(酒向先生)

A2. 渋谷には店舗がないのでサービスを知りませんでした。(渋谷区)

KEIO
 なるほど京王バス

◆対象・期間
 小学生以下のお子様とその保護者、
 夏休みの土日に各営業所で順次開催

◆目的
 日々ご利用いただいているお客様への感謝を込め、
 京王バスのファン拡大、新たなお客様獲得を目的とした企画です。
 普段なじみのないバス営業所を開放し、「見る、知る、味わえる」
 をテーマにクイズや体験メニューを用意しました。
 お子様にはバスの舞台裏をのぞくドキドキ感や体験するワクワク感を
 味わってほしい、楽しい思い出や自田研究として、
 バスのおれこれを知って「帰れてよかった」といってほしいです。
 また、バスの運転士さんと触れ合い、
 より身近に感じてもらうことも目的としています。

◆おまけ……
 バスの展示、エンジンルーム開放(1見)
 バスに載るクイズ(バスの走行距離は地球何周分?バスのどこがユウゴ?)
 子どもが好きな色(1見)について、運転士が好きな色(乗客と同じか異なるか)など
 運転士に憧れ、車内放送を行う、クイズ用の判別票を用意するなど
 運転士のなりきり体験(「乗れる」小学生の夏休みの自由研究に選ぶ内容としました。
 参加したお子様には、必ずおまけプレゼントを配りました。



KEIO
 京王クリスマスバス (2010年度)

2010年12月4日(土)から25日(土)のクリスマスシーズン(限定で「京王クリスマスバス(クリスマスイベント企画路線バス)」を運行しました。

- 京王クリスマスバスには、クリスマスデザインの大形ステッカーを貼り、車内にもクリスマス雰囲気演出を行っています。
- 運行期間内の土、日、祝日とクリスマス/クリスマス当日の日中は、サンタクロースに扮した乗務員も乗車し、始発と終点停留所停車時には、クリスマスソングを車内放送し、雰囲気を楽しんでいます。
- また、運行期間中のお楽しみとしては、京王クリスマスバス車内限定で配布するシールを2枚集めて郵便はがきで応募すると、抽選でプレゼントが当たるキャンペーンを実施しました。



KEIO
 ギャラリーバス

- バス車内に地域の学校や幼稚園などの子どもたちの描いたイラストなどを掲出し、バスに親しみや乗る楽しさをもってもらえるバスを運行しています。



バスのイベント

9-2. 沿線価値の向上施策 ① ⇒生活サポートサービス

京王ほっとネットワーク



暮らしに役立つサービスを提供
 街の情報や沿線の魅力を発信

11. 京王ほっとネットワークとは

「京王ほっとネットワーク」は、お客様の様々なニーズを収集し、暮らしに役立つサービスを提供していく「サービスカウンター」です。

お客様との会話を通じて、「こんなことが、あればいいな〜してもらいたいな」にお応えする「生活サポートサービス」を現在、高幡店と板橋上水店の2店舗でご提供しております。また、3月22日には3号店となる永福町店を開設する予定です。

お買物の「ほっと」サービスを除く各サービスは京王・井の頭線沿線全域で展開しており、来店での受付のほか、電話でのお問合せ・受付も実施しております。

<生活サポートサービス>

- お買物の「ほっと」サービス(店頭お買上げ商品当日宅配、お買いの代行)
- 安心の「ほっと」サービス
- ・シニアセキュリティ・京王ALSOKホームセキュリティ・パソコン・デジタル家電訪問サポート
- 住まいの「ほっと」サービス(住まいのサポートサービス)
- 家事の「ほっと」サービス(家事代行サービス)

京王グループの取組み

4. 公共交通機関のバリアフリーについて

(交通エコロジー・モビリティ財団バリアフリー推進部 松原課長,竹島様)

交通エコロジー・モビリティ財団からは最近の交通バリアフリーの取り組みについて説明いただきました。それによると、公共交通のバリアフリー化は推進されており、点字ブロックの整備はほぼ100%に近づいています。

一方バリアフリーが進んでいるものの、広告とともに屋根付きバス停が整備された例では、広告にぶつからないようにパイロンを設置して、逆に危ないのではないかと感じる箇所があったり、方向別ではなく列車種別別のホームであるがために、行き先が同じにもかかわらずホームが別々になっている健常者も含めて使いやすいさにも課題のある駅がまだまだみられるそうです。

ハードの整備だけでなく、ソフト的な接遇、他の乗客の協力などの重要性が紹介されました。具体的には別に発表された京王バスでドアを開けたままで発車せず、乗客が席に着くとドアを閉め、何もなかったようにバスを発車させる運転手さんがいることが紹介され、なにげない行動で「発車しませんからゆっくりどうぞ」と無言の信号を送る運転手さんにエールが贈られました。

サインの話では東日本大震災では、津波避難ビルのサインが貼ってあった建物も津波の被害にあった場所があったそうです。

■主な質疑

Q1. 心のバリアフリーについて、日本は発信の仕方が上手ではないと感じます。ヨーロッパではストレートに表現していました。心のバリアフリーを促進するにはどのような試みが必要でしょうか？(酒向先生)

A1. 子供の時から自然に受け入れてほしいです。お互いを助け合うという経験が重要だと思います。そのためにも教育の中にも取り入れていくべきと考えています。(エコモ)

Q2. 住んでいるマンションで、ロビーのテーブルで韓国人が食事して毎日ごみを残していました。対応として管理会社がテーブル撤去してしまいましたが、それでいいのでしょうか？日本の文化を教えることが重要なのではないかと考えています。自治体の方はどのように考えますか？(酒向先生)

A2. 張り紙や友人を通して説明などいろいろなアプローチをとることが必要だと思います(渋谷区)

Q3. LEDを使った点字ブロックの開発を進めていると聞いたが、その状況と実用化の見通しはいかがでしょうか？(志木市)

A3. 現状ではまだまだ課題も多いため、今後も研究開発が必要な状況です。(エコモ)

初台会議について

少しでも興味をもたれた方は是日参加を！特に条件等はございませんので参加希望の方は事務局に連絡ください。情報はホームページ(<http://www.suko-machi.net/index.html>)に掲載していますので興味をもたれたかたはアクセスください。

交通機関のバリアフリーの課題 → 今後の進む道

- バリアフリーの本質を問わなければならない
⇒ やったから終わり、見せかけのバリアフリーはダメ
- バリアフリーは鉄道事業者の仕事だと考えてしまう市民
⇒ 手助けは自分のやることではないという誤解
- ハードだけの限界
⇒ ハード、ソフトの両輪なくしてバリアフリーは始まらない
⇒ 接遇教育訓練、情報の必要、非常時は？バリアフリー？

利用者・交通事業者・当事者のお互いの健やかな関係が必要

交通機関のバリアフリーの課題 → 今後の進む道

その後、JIS化された案内用図記号 116項目

- ◆2002.3 JIS Z 8210 案内用図記号 110 項目がJIS化されました。
- ◆2008 ISO 20712-1 <Tsunami symbols>
- ◆2009.3 JIS Z 8210 追補2 <津波関係>
- ◆2010.3 JIS Z 8210 追補3
- ◆2007.1 JIS Z 8210 追補1 <洪水関係>

案内用図記号

多機能トイレ 簡易多機能便所 音声・音響による案内 紙製取札口/対面式
 選択できる空間 案内表示 ホームドア 自動式ホームドア 階段用ブロック 待合室
 エレベーター 階段のあるベンチ

点字運賃表 テンキー付き券売機 階段手すり
 床面と視覚障害者誘導用ブロックをわかりやすくするため、幅にラインを入れている 階段段鼻
 携帯版触知図 各社ICカードの相互利用 ホーム線導盲ブロック (内方線とどちらが線導盲かを確かめることができる)

バリアフリー化の取り組み事例

以上